月刊 うおずみ No.133 2019 7月号
社会福祉法人 誠和会 （毎月10日頃発行）
特別養護老人ホームうおずみ
〒674-0071 明石市魚住町金ヶ崎 1609-9
TEL (078)948-3020・FAX (078)948-3021

第3期特養うおずみは、全職員一丸となり精進して参ります　新施設長ご挨拶

日頃より誠和会 うおずみに対して、施設ご利用者様の方をはじめご家族様、地域の皆様方等、多くの方々に温かいご支援とご協力を頂き、心からお礼と感謝を申し上げます。

このたび、令和元年6月16日付けで誠和会 特別養護老人ホームうおずみ施設長に就任しました竹本でございます。これまで特別養護老人ホーム、在宅介護支援センター等高齢者介護に25年ほど携わって参りました。このたび施設長という大役を仰せつかり、その職責の重大さに戸惑っております。

プロフィール
趣味・特技・・・車とバイク、ゴルフ
家族構成・・・妻、娘2人、
セキセイインコ2羽

前施設長が築き上げた施設運営を見習い、全職員一丸となって利用者の皆様が健康で楽しくお過ごし頂けるよう努めると共に、地域に根差した施設作りを実現するため、微力ではありますが努力して参りますので、ご指導・ ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。《新施設長・竹本裕一》

▲青葉台公園での花見（4/9）
▼住吉神社の藤棚の下で（5/2）

八十八 88 夜には 鈴なりに咲いた藤を！

世は空前絶後の十連休。その只中、八十八夜となった５月２日は「令和」の幕開け。恒例行事となった住吉神社の藤を鑑賞しました。

車２台で神社へ入ると、同じ目的の人たちで大賑わい。ウィルス予防の季節を越えて、久しぶりに人込みの輪へ飛び込むいい機会となりました。ワクワクしながら歩を進めると…？

前日 web で確認した藤のコンディションは「七分咲き」。しかし、写真をご覧下さい。見事な艶姿！首が疲れる程頭上を見上げた後周囲を見渡せば、皆さん視線は同じではありませんか。まさに「上を向いて歩こう」ですね。

職員は半そで一枚で十分な暖かさだったこの日。文字通り「夏も近づく…」楽しい外出でした。次はどの花を見ようかな…？

夏も近づく八十八夜…

住吉神社の藤棚
（2019.5.2）

厨房だより　紫陽花開花前に濃厚な蒜山焼きそばでスタミナづくりを

見た目にはふつうの焼きそば。でも食せば一味違うことがわかります。
1960年代の岡山県蒜山（ひるぜん）地域では、家庭や店舗でジンギスカンのタレを使って鶏肉を焼くことが多かったそうです。この鶏肉を　おつまみに焼いていた時、締めとしてそばを焼き入れたことが、蒜山焼そばの起源であると伝えられています。
　ソース焼きそばもいいけれど、ジンギスカンを使った濃厚な味わいもグー！この笑顔が物語ってます。

めにゅう カミングスーン！

6/15 《父の日 スペシャル》
洋風散らし寿司
7/3 《健康米》
豆と雑穀入りご飯
7/5 《七タスペシャル》
七タそうめん

早く食べた～い

デイサービス相談員　128　スタッフ数珠つなぎ　井上 美奈子

生まれ　・・・　7月14日
星座　・・・　かに座
出身地　・・・　稲美町
座右の銘　・・・　破顔一笑
家族　・・・　おじじ、おばば、主人
　外に一息子夫婦、
　　　　孫（4才・2才男児、娘）

ひと言　・・・
　通所ゆえに…
　一人でも多くの
　ご利用者様に
　笑顔で帰っていただきたい

うおずみ 春夏秋冬 インフォメーション

●各種保険証や認定証の更新時期となりました。。新しいものが届いたら、ご提出をお願い致しします。下記は間もなく更新、もしくは更新申請時期です。
・**高齢重度障害者医療費受給者証**（対象者のみ。**6月末**で期限が切れます）
・**介護保険負担限度額認定証**（7月末が期限です。**更新申請**をお忘れなく！）

これからのうおずみ

6月12日（水）《　防火訓練　》14:00～（警報が鳴りお騒がせします）
　　18日（火）《　和太鼓・尺八演奏＆詩吟（安井様）　》13:45～（地）
　　19日（水）《　日本理美容福祉協会　》訪問理美容サービス
　　21日（金）《　うおずみシネマクラブ　》13:30～（地）
　　25日（火）《　うおずみ大学／ペン習字講座　》13:45～（地）
7月1日（月）《　青葉台混声合唱団コンサート　》13:45～（地）
　　19日（金）《　あかねが丘学園器楽クラブコンサート　》13:45～（地）

▲魚住東中トライやるウィーク（6/3～7）

▲令和の幕開けに迎える誕生日！（5/14）
▼6丁目長尾様、祝・ご入居十周年（6/1）

編集後記

「八百屋殺すにゃ刃物は要らぬ。雨の三日も降ればいい」
朝から土砂降りの雨の中 JR 魚住駅から徒歩で職場へ向かうとき、そんな文句をふと思い出しました。雨の日は、何かと行動が制限されがちになります。広島方面で、昨年の災害に続き今回の雨でも避難を強いられている方々へは、謹んでお見舞い申し上げます。しかし不謹慎にも、学生の頃は雨が降ると部活が休みになることがあって、密かに喜んだものでした。ところで、この日の雨は皆様にとって恵みの雨？それとも、涙雨？さだまさしの作品には、雨宿りが縁結びを果たす歌がありましたね。気の持ち方次第で、雨天でもハッピーになれることでしょう。さて一
　この雨があがった暁には、きれいな虹が架かりますよう…